

# 竹鼻小学校 第1回学校運営協議会 会議記録

開催日時 令和8年5月13日(水) 9:00~11:40

開催場所 竹鼻小学校会議室

委員 青少年育成委員、PTA本部役員、竹鼻町自治会長、竹鼻コミュニティーセンター館長、竹鼻南コミュニティーセンター館長、竹鼻町民生委員・児童委員協議会主任児童委員、竹鼻町民生児童委員、児童委員協議会会長、竹鼻交番長、学識経験者、竹鼻保育園長、竹鼻小学校校長、同教頭2名、同教務主任、同生徒指導主事(全15名)

参加者 14名(1名欠席)に加え、羽島市教育委員会より1名参会で 計15名

会議の成立 学校運営協議会会則第11条2項により過半数以上の出席を認め、成立

記録

| 発言者  | 内 容  | 議事進行(教頭:安藤) |
|--|--|-------------|
| 学校長<br>委員<br>教育委員会事務局<br><br>(授業参観)<br>教頭:安藤 | 開会の挨拶<br>自己紹介<br>「新しい時代の学校構想検討委員会」からの答申についての説明<br>・現在の審議内容<br>・学校構想推進協議会及びワーキンググループ会議について<br>・アンケート調査の確認事項<br>全学級の授業参観<br>議事<br>学校運営委員会の運営組織についての説明<br>今年度の運営計画について<br>会則の改正(委員の構成員数の縮小)→賛成多数で承認 |             |
| 学校長<br><br>教頭:安藤<br>教務主任<br>生徒指導主事           | 令和8年の方針と重点について<br>・学校教育目標についての説明と経営方針について<br>学校評価計画について<br>「令和8年度の学校行事」についての概要説明<br>生徒指導全体計画の説明<br>・いじめ防止基本方針の説明   |             |
| 教頭:安藤  | 竹鼻学園 小中一貫教育推進の構想図の説明   |             |
| 委員   | 意見交流<br>・相談室(校内サポートルーム)の整備が進んできた。他校でも成功例があるので進んで活用いただきたい。<br>・民生委員のボランティアでビブスを着用しているので、子どもたちに積極的に周知を図ってほしい。安全の見守りや読み聞かせなどを行っている。   |             |
| 委員   | ・我々のように学校をサポートする側も子どもたちとの信頼関係が大切である。バッジなどを付け、子どもたちが安心して話しかけることができるようにしたい。<br>・校長先生の提案(学校内でもサポートボランティア)について、討議  |             |

|          |   |
|----------|---|
| 委員       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ する時間があるとよい。</li> <li>・ アクティブチャイルドプログラム（ACP）では、市内の講師も有効活用するとよい。</li> <li>・ 中学校は部活動の地域移行でゆとりができた。小学校はまだそれがなく、何とかしてやれないかと思う。</li> </ul>   |
| 委員       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コミュニティスクールのもち方について検討が必要であろう。子どもをコミスクに呼ぶなど工夫をしていく必要がある。</li> <li>・ 事務所指定の研修校であるが故、一斉授業ばかりでよいのかを検討してほしい。</li> <li>・ 竹鼻中学校との連携をはかり、9年間を見通した指導を進めてほしい。</li> </ul>  |
| 委員       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先生の投げかけに素直に反応する子どもが多いのが素晴らしい。</li> <li>・ 当番制で先生が休憩をとったかどうか。</li> </ul>   |
| 委員       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館に子どもが入り、その間休憩したらどうか。</li> </ul>   |
| 委員       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夏休みの子ども講座があるので積極的に参加してほしい。</li> <li>・ 今年もふれあい健康ウォークではご協力願いたい。</li> </ul>   |
| 委員       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民生委員があいさつボランティアを行っている。</li> <li>・ 児童生徒の危険な様子を見かけても、声を掛けて、不審者と間違えられることが心配で声を掛けられないことがある。関係がある人だとわかる何かがあるとよい。（バッジなど）</li> </ul>  |
| 委員       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大人ができていないことは子どももできない。</li> <li>・ 不審者事案がある中、実際はそうでなくても不審者に間違えられる案件も多い。</li> </ul>   |
| 教育委員会事務局 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自転車の事故が多い。自転車盗が多いので施錠を励行してほしい。</li> <li>・ あいさつを返してくれる児童がとても増えた。</li> <li>・ 先生がよく子どもをほめている姿があった。ほめることで子どもの自己肯定感が高まるとのことなので積極的にほめてほしい。</li> <li>・ ロッカーの中や教科書の置き方がきちんと統一されている。</li> <li>・ 学校運営協議会は今後、委員を10人以下にしていく方向で考えている。</li> <li>・ 今後もミシンボランティアや本の補修ボランティアなど声を掛けてほしい。</li> <li>・ 竹鼻中校区合同あいさつ運動を毎月第1水曜日に行っている。これは生徒会（中学校）と児童会（小学校）で話し合う、「ひだまり会議」で決まって取り組んでいるもの。</li> </ul> |
| 学校長      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参会の御礼と閉会の挨拶</li> </ul>   |

以上